

「DAIKEN R&D センター」が『照明普及賞』を受賞

～設計・施工を担当した竹中工務店との共同受賞～

大建工業株式会社（大阪市北区、社長：億田正則）は、この度、昨年10月に開設した当社の研究開発拠点「DAIKEN R&D センター」が、優秀な照明施設を表彰する『2018年 照明普及賞（主催：一般社団法人照明学会 照明普及分科会）』を受賞したことをお知らせします。なお、今回の受賞は、同施設の設計・施工を行った株式会社竹中工務店との共同受賞です。



「DAIKEN R&D センター」は、ステークホルダーとの対話や、市場の声を新規アイデアにつなげる場として、当社岡山工場敷地内に昨年開設した研究開発拠点です。施設内外の全ての照明に長寿命のLED器具を採用し、センサーによる調光システムで省エネルギー化を図ったほか、場所ごとに異なる照明手法や色温度を設定し、必要な明るさを保ちつつもリラックスできる空間となるような照明設備を備えています。

この度の受賞においては、これら照明設備が、単なる機能性・省エネ性だけでなく、新たな価値創造の発信と知的生産性の向上や、そこで働く人のコミュニケーションの醸成に貢献し、同施設のコンセプトである“オープンイノベーションの創出”を体現している点が評価に繋がりました。

なお、受賞を記念する表彰式は、6月14日に東京大学 伊藤国際学術研究センター 伊藤謝恩ホールにて執り行われました。

【照明普及賞とは】

『照明普及賞』とは、照明普及分科会が、昭和32年(1957年)の創設以来、その年に竣工した優秀な照明施設を表彰してきた賞で、施設の企画、設計、施工などに多大な功績のあった個人、法人またはグループに与えられ、賞の選考にあたっては、視環境、照明技法、照明効果などの観点から総合的に審査される。

<照明普及賞 HP> <https://www.ieij.or.jp/IP/award.html>

以上

※ここに掲載されている情報は発表時のものであり、ご覧になられている日と情報が異なる場合があります。あらかじめご了承ください。